

【抱地蔵尊 盆御命日に関するお知らせとお願い】

西地区総代 竹内 甲司
地蔵顧問 沢田 清
地蔵長 榊原 茂樹

初夏の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は抱地蔵の運営にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この西地区には100年以上前から地域の人々の願い事をかなえてくれると頼りにされているお地蔵様しぞうさまが祀られています。

このお地蔵様しぞうさまにお願い事を黙禱もくとうして仏像を抱き、軽く抱き上げられる時は願望成就がんぼうじゆうじゆ、重く抱き上げられない時は不成就ふじゆうじゆの兆しきざしであることから「抱地蔵」と言われています。

毎月一度、地元のお婆さんたちにお経おきょう、御詠歌ごえいかをあげて頂く御逮夜おたいや、そして大きな行事では春の正月命日、夏の盆命日があります。特に盆命日の諸行事はこの地域の夏の風物詩となっていました。朝は地域にあるお寺ご住職のお勤めおつとめによるお経おきょう、午後は餅投げ、そして夕方からは屋台も出て半田市内では最後となる盆踊り、神楽保存会の子供たちによるお囃子披露、八木節保存会による踊りの披露、そして最後は大演芸大会など様々な余興が行われ、子供たちにとっては夏休み最後の思い出づくりとなる最高の縁日となっていました。しかしながら近年はこの抱地蔵を守っていく担い手不足やコロナウイルスの影響により平成30年を最後にこの縁日も行うことができている状況が続いておりました。

そこで以前より役員経験者で話し合いを重ねて参りましたところ、この夏の盆命日に途絶えていた諸行事を復活させるべく結論に至りました。

8年のブランクは長いですが、当時の資料を参考にそして抱地蔵役員経験者で記憶等を思い起こしながら6月頃より少しずつではありますが、できる限り当時の縁日に近い状態での開催を目指して準備を進めて参ります。

ただこの行事を開催するにあたり原資となるのは過去と同様、皆様方からのご寄付に頼らざるを得ません。物価高騰の折、大変心苦しいお願いではありますが一人でも多くの方や企業様にご賛同頂ければ幸いです。

尚、今年の盆御命日は8月29日（土）を予定しております。

8月の毎日曜日は地蔵堂にてご寄付の受付をさせていただきます。なお詳細なパンフレット等は8月の市報と一緒に全戸配布をさせて頂く予定をしておりますので楽しみにお待ち下さい。また今年も厳しい暑さがやってくるものと思います。そんな中、素晴らしい暑気払いとなる盛大な盆御命日の復活にどうぞお力添えをお願い申し上げます。